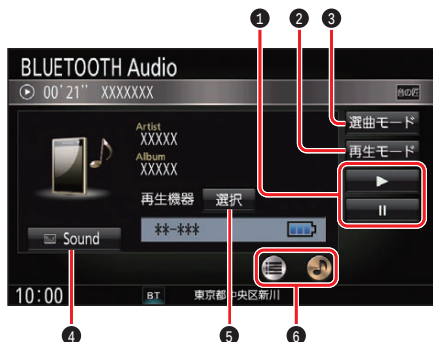


BLUETOOTH Audioを再生する

準備

- BLUETOOTH対応機器を本機に登録してください。(P.66)

BLUETOOTH Audio再生画面



- 1 再生/一時停止
- 2 再生モードの切り換え
- 3 選曲モードの選択
- 4 オーディオチューン
- 5 登録機器の選択 (P.68)
- 6 表示内容の切り換え

再生する

オーディオメニュー (P.42) から
BLUETOOTH Audioを選ぶ

表示内容を切り換える

再生中の表示内容を切り換えます。

- : 再生中の曲の情報を表示
- : 選曲モードで選択された選曲方法で、曲のリストを表示
 - 曲を選ぶと、再生を開始します。

早送り・早戻しする

を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

曲を頭出しする

を押す

再生モード

リピート/ランダム再生を切り換えます。

1 再生モードを選ぶ

2 再生モードを切り換える

- 選択した再生モードのインジケーターが点灯します。
- 再度選ぶと、通常再生になります。

繰り返し再生(リピート)

リピートを選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。

順不同に再生(ランダム)

ランダムを選ぶ

- 再生中のリストの中から順不同に再生します。

一時停止する

再生中にを選ぶ

- を選ぶと、再生を開始します。

お知らせ

- タイトル、Artist、Albumの文字数が多い場合は、再生画面で項目をタッチすると、表示がスクロールします。(走行中は操作できません。)
- 接続機器や接続状態によって、下記のようなことが発生する場合があります。
 - 音声出力や画面表示に時間がかかる。
 - 音楽プレーヤーを起動する必要がある。
 - 音楽プレーヤー再生中でないと正しく操作できない。
 - 画面表示が更新されない。
 - タイトル、Artist、Albumが表示されない。
 - ナビゲーションから操作できない。(その場合は、接続機器で操作してください。)
- スマートフォンを接続し、複数のアプリを起動している場合、本機から操作できなかったり、音声出力と画面表示される楽曲が異なる場合があります。その場合は、BLUETOOTH Audioに切り換える前にすべてのアプリを終了して、BLUETOOTH Audioを接続しなおしてください。
- 接続機器や本機との接続状況によっては、BLUETOOTH Audioを使用する際に、接続機器側の音声出力先を本機に設定する必要があります場合があります。(例: iPhoneにて、ケーブル接続している場合)
- ハンズフリー通話中は、登録機器の選択はできません。

SDメモリーカードに音楽CDを録音する

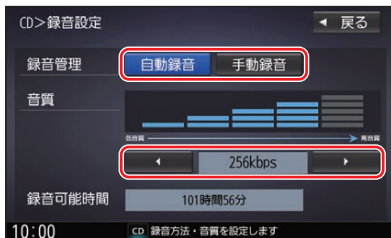
音楽CDをSDメモリーカードに録音し、再生することができます。
録音した音楽データを再生するときは、(P.55)をご覧ください。

録音に関する設定をする

1 オーディオメニュー(P.17)から、**CD**を選ぶ

2 **録音設定**を選ぶ

3 録音に関する設定をする



録音管理

- **自動録音** [お買い上げ時の設定]
録音していないCDを、自動的にすべて録音
- **手動録音**
曲を選んで録音

音質

◀/▶で音質を選ぶ

[お買い上げ時の設定: 256 kbps]

- 録音曲数の目安*1
 - 320 kbps: 約1 748曲
 - 256 kbps: 約2 185曲
 - 192 kbps: 約2 913曲
 - 128 kbps: 約4 369曲
 - 96 kbps: 約5 825曲

4 **戻る**を選ぶ

*1 空き容量が16 GBのSDHCメモリーカードに、4分程度の曲を録音した場合(ファイル管理上は、最大10 000曲/10 000アルバムまで保存できます。)

録音する

準備

- 本機で初期化したSDメモリーカード(P.86)を挿入してください。(P.58)

1 音楽CDを挿入する(P.47)

2 録音方法を選ぶ

録音設定が「自動録音」の場合

音楽CDの再生とともに、自動的に録音を開始します。



- 録音中、**REC**が表示されます。

録音設定が「手動録音」の場合

■ 全曲を録音する場合

1 **録音 ▶ 全曲録音**を選ぶ

2 **録音開始**を選ぶ

- 未録音の曲をすべて録音します。

■ 選んだ曲を録音する場合

1 **録音 ▶ 選択曲録音**を選ぶ

2 リストから曲を選び、**決定**を選ぶ

- 選んだ項目には、チェックマーク(✓)が付きます。なお、すでに録音済みの曲にはチェックマーク(✓)が付いています。

3 **録音開始**を選ぶ

録音を停止するには

録音中画面から、**録音中止**を選ぶ

お願い

- SDメモリーカードの「RECAUDIO」フォルダの内容を、変更・削除しないでください。録音したデータが正しく再生されない場合があります。

- 本機の故障、誤動作または不具合により記録できなかったデータ(録音内容など)、消失したデータ、SDカード内の保存データについては補償できません。
- 本機で録音した音楽データは、本機のみで再生可能な音楽データのため、本機以外の機器(パソコンなど)では再生できません。

音楽CDの録音について

- 1曲でも録音済みの曲がある場合は、録音設定にかかわらずその音楽CDの自動録音は行いません。録音を開始するには、手動録音の全曲録音(P.53)を行ってください。
- 録音中にCD以外のオーディオ、AUDIO OFFに切り換えても録音は継続されます。
- CD以外のオーディオに切り換えた状態で録音しているときは、音楽CD再生の音声は聞こえません。
- アルバム/曲の情報は、本機のGracenoteデータベースから検索したタイトル情報が付与されます。
- タイトル情報が付与されない(本機のGracenoteデータベースにない)場合は、タイトルを手動で編集できます。また、パソコンの専用アプリ「Title Finder」を使用してインターネット経由で取得(P.56)することができます。
- 録音は本機で再生できる市販の音楽CDのみ可能です。
 - ・MP3/WMAファイルのあるCDは録音できません。
- 本機はギャップレス録音(曲と曲の間の無音部分が無いCDを再生しても音が途切れないよう録音する機能)に対応しています。ギャップレス録音するには、音楽CDの全曲を一度にまとめて録音してください。複数回に分けて録音すると、ギャップレス録音できません。
- 録音した曲は本機のMEMORY MUSICソースでのみ再生できます。本機のSDソースでは再生できません。
- 録音したものは、オリジナルと音質が異なる場合や、ノイズが発生する場合があります。ご容赦ください。
- 高温時は、録音できない場合があります。
- 録音済みの曲は、録音の音質を変更しても、重複して録音できません。
- dtsCDは録音できません。
- 音楽CDの記録面のキズ、汚れなどの状況や録音(記録)内容によっては、録音に時間がかかったり、再生音が飛んだりすることがあります。
- 録音中にキースイッチ(電源ポジション)を切り替えたり、本機に振動や衝撃を加えたりすると録音したデータの消失・故障の原因となるおそれがあります。

お願い

- 録音中にSDメモリーカードを抜かないでください。データが破損するおそれがあります。

音楽CD録音時の制限について

- 本機の動作が遅くなる場合があります。
 - 録音中に車のACCをOFFにすると、録音は停止されます。録音を停止された曲のデータは破棄されます。「自動録音」に設定している場合は、次回車のACCをONにすると、停止した曲から録音を再開します。
 - 録音中は音楽CDに対して下記の操作ができません。^{*1}
 - ・頭出し
 - ・再生モード(リピート/ランダム/スキャン)の切り換え
 - ・早送り/早戻し
 - ・タイトル情報検索のための音楽情報の出力と更新
 - ・録音設定
 - 連続複製防止システム(SCMS)の信号が付与された曲はCD-Rなどからは、録音できません。
- ^{*} 1 録音終了時点で再生されている曲が終わるまで、早送り/早戻し、再生モード(リピート/ランダム/スキャン)の切り換えなどの操作はできません。

本機で録音した音楽データを再生する

準備

- 本機で音楽CDをSDメモリーカードに録音してください。(P.53)

MEMORY MUSIC再生画面



- 1 アルバムの切り換え
- 2 選曲モードの選択
- 3 再生モードの切り換え
- 4 オーディオチューン
- 5 表示内容の切り換え

再生する

オーディオメニュー(P.42)から
MEMORY MUSICを選ぶ

表示内容を切り換える

- 🎵: 再生中の曲の情報を表示
- 📀: アルバムのリストを表示
 - ・表示されるリストは、選曲モードの設定によって異なります。
 - ・タッチして、曲を選ぶことができます。
- 📀: 曲のリストを表示
 - ・曲を選ぶと、再生します。

早送り・早戻しする

- ⏮ ⏭ を押し続ける
- 離すと、通常の再生に戻ります。

曲を頭出しする

- ⏮ ⏭ を押す

アルバムを切り換える

アルバム / **アルバム** を選ぶ

- 選んだアルバムの先頭の曲から再生を開始します。

再生モード

リピート/ランダム/スキャン再生を切り換えます。

1 再生モードを選ぶ

2 再生モードを切り換える

- 選択した再生モードのインジケータが点灯します。
- 再度選ぶと、通常再生になります。

繰り返し再生(リピート)

リピート を選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。

順不同に再生(ランダム)

ランダム を選ぶ

- 再生中のリストの中から順不同に再生します。

曲を探す(スキャン)

スキャン を選ぶ

- 再生中のリストの中の全曲を約10秒ずつ再生します。

お願い

- SD再生中にSDメモリーカードを抜かないでください。データが破損するおそれがあります。

お知らせ

- タイトル、Artist、Album、Genreの文字数が多い場合は、再生画面で項目をタッチすると、表示がスクロールします。(走行中は操作できません。)

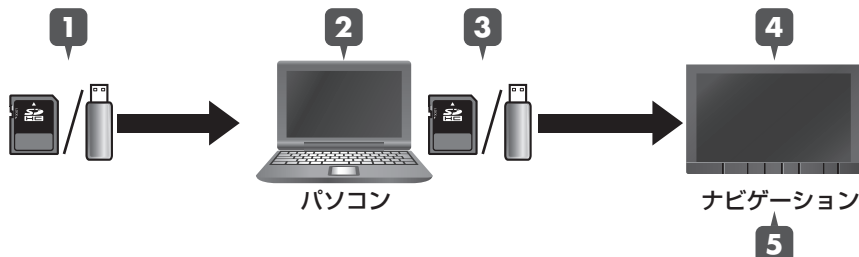
本機で録音した音楽データを編集する

パソコンでGracenote®データベースを更新する(ローカルアップデート)

Webサイトから更新データをダウンロードして、本機のGracenoteデータベースを更新できます。
詳しくは、下記サイトをご覧ください。
<https://panasonic.jp/navi/>

お知らせ

- Gracenoteデータベースはパブリックなデータベースですので、データベースの内容を100%保証するものではありません。



1 SDメモリーカード/USBメモリーをパソコンに挿入する

2 SDメモリーカード/USBメモリーの直下に「NVDATA」フォルダを作り、WebサイトからGracenoteデータベースの更新データをダウンロードして保存する

3 SDメモリーカード/USBメモリーをパソコンから取り出し、本機に挿入する

4 Gracenoteデータベースを更新する

1 オーディオチューン画面から **gracenote** を選ぶ

2 **ローカルアップデート(定期更新)** を選ぶ

3 **はい** を選ぶ (SD、USB、MEMORY MUSIC 再生中のみ)

4 更新データを保存したメディア (**SDカード/USB**) を選び、**更新開始** を選ぶ

- **更新履歴**：ローカルアップデートの更新履歴を表示

5 **はい** を選ぶ

- 本機のGracenoteデータベースが更新されます。

5 タイトル情報を更新する

情報を取得したアルバムのアルバム編集画面/トラック編集画面から

データベース再検索 を選ぶ

- 取得したタイトル情報に更新されます。

パソコンでタイトル情報を個別に更新する(カスタムアップデート)

新譜など、本機のGracenoteデータベースにないタイトル情報を、個別にGracenote音楽認識サービスから検索して取得できます。

準備(初回のみ)

- 専用アプリ「Title Finder」をWebサイトからダウンロードして、パソコンにインストールしてください。
詳しくは、下記サイトをご覧ください。

<https://panasonic.jp/navi/>



1 SDメモリーカード/USBメモリーにアルバム情報を書き出す

- 1 MEMORY MUSIC再生画面 (P.55) から **編集 ▶ 曲管理 ▶ はい** を選び、情報を取得したいアルバムを選んで **アルバム編集 ▶ アルバム情報保存** を選ぶ
 - 新譜など、タイトル情報が付与されていないアルバムの場合、この操作は必要ありません。手順 1-2 から始めてください。
 - 複数ある場合は、この手順を繰り返し、アルバム情報を保存してください。

2 オーディオチューン画面から **gracenote** を選ぶ

3 **カスタムアップデート(個別更新)** を選ぶ

4 **はい** を選ぶ (SD、USB、MEMORY MUSIC 再生中のみ)

5 アルバム情報を書き出すメディア (**SDカード / USB**) を選び **書き出し** を選ぶ

6 **はい** を選ぶ

- アルバム情報ファイル「export.dat」が、SDメモリーカード/USBメモリーの「NVDATA」フォルダに出力されます。
- **アルバム情報保存** で保存されたアルバム情報が、すべて書き出されます。

2 SDメモリーカード/USBメモリーを本機から取り出し、パソコンに挿入する

3 Title Finder を起動し Gracenote 音楽認識サービスからタイトル情報をダウンロードして、SDメモリーカード/USBメモリーに保存する

4 タイトル情報取得が完了したら、SDメモリーカード/USBメモリーをパソコンから取り出し、本機に挿入する

5 タイトル情報を更新する

1 オーディオチューン画面から **gracenote** を選ぶ

2 **カスタムアップデート(個別更新)** を選ぶ

3 **はい** を選ぶ (SD、USB、MEMORY MUSIC 再生中のみ)

4 タイトル情報を取り込むメディア (**SDカード / USB**) を選び **取り込み** を選ぶ

5 **はい** を選ぶ

- タイトル情報が取り込まれます。

6 情報を取得したアルバムのアルバム編集画面/トラック編集画面から **データベース再検索** を選ぶ

- 取得したタイトル情報に更新されます。

SDメモリーカード・USBメモリーを再生する

- 本機では、SDメモリーカード・USBメモリーを使用して、パソコンなどで保存した音楽(MP3/WMA/AAC)、静止画(JPEG)、動画(MPEG4)の再生ができます。
- 本機では、SD-Audio規格準拠の音楽データは再生できません。
- 本機でSDメモリーカードに録音した音楽データを再生するときは、(P.55)をご覧ください。
- データ作成時の留意点については、(P.109)をご覧ください。

SDメモリーカードを挿入する

- 挿入する前に、他のカードが入っていないか確認してください。
- 正常に動作しないときは、再度カードを抜き差ししてください。

1 TILTを押す

2 OPEN/EJECT画面からOPENを選ぶ

- ディスプレイが開きます。

3 SDメモリーカードを奥までまっすぐにカチッと音がするまで挿入する

ラベル面を上にし角がカットされた側を右に



- 自動的にディスプレイが閉じます。
- ディスプレイが閉じない場合は、SDメモリーカードが奥までしっかり入っているか確認してください。

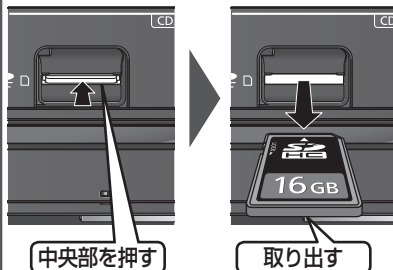
SDメモリーカードを取り出す

1 TILTを押す

2 OPEN/EJECT画面からOPENを選ぶ

- ディスプレイが開きます。

3 SDメモリーカードを取り出す



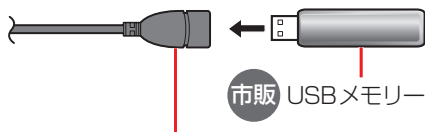
4 TILTを押す

ディスプレイが閉じます。

お願い

- 再生中にSDメモリーカードを抜かないでください。
データが破損するおそれがあります。

USBメモリーを本機と接続する



別売 iPod/USB 接続用中継ケーブル
(CA-LUB200D)

お願い

- オーディオがUSBのときに、USBメモリーの取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーやデータが破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。

- USBメモリーの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- 正しく動作しないときは、USBメモリーを本機から外して、約10秒たってから再度接続してください。

お知らせ

- USBメモリーとiPodは、同時には接続できません。
- 長時間使用すると、USBメモリーが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 使用するUSBメモリーやケーブル、またはその組み合わせによって、正しく動作しない場合があります。
- 延長ケーブルを使用しないでください。音が悪くなる(音飛びする)原因となります。

音楽(MP3/WMA/AAC)を再生する

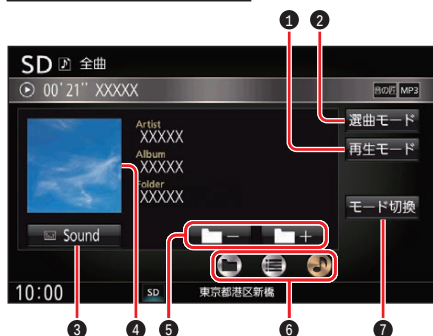
準備

- 音楽が保存されたSDメモリーカードを本機に挿入するか(P.58)、音楽が保存されたUSBメモリーを本機に接続(P.59)してください。
- オーディオメニュー(P.42)から **SD / USB** を選んでください。
- 画像 / 動画が再生された場合は、**モード切換** を選び、**音楽ファイル** を選んでください。

お知らせ

- タイトル、Artist、Album、Folderの文字数が多い場合は、再生画面で項目をタッチすると、表示がスクロールします。(走行中は操作できません。)

音楽再生画面(例: SD)



- 1 再生モードの切り換え
- 2 選曲モードの選択
- 3 オーディオチューン
- 4 ジャケット写真
- 5 フォルダの切り換え / アルバムの切り換え
- 6 表示内容の切り換え
- 7 画像 / 動画再生の切り換え

ジャケット写真を表示する

ジャケット写真が設定されたファイルを再生すると、ジャケット写真が表示されます。

- ジャケット写真未設定の場合、のマークが表示されます。

再生モード

リピート/ランダム/スキャン再生を切り換えます。

1 再生モードを選ぶ

2 再生モードを切り換える

- 選択した再生モードのインジケータが点灯します。
- 再度選ぶと、通常再生になります。

繰り返し再生(リピート)

リピートを選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。

順不同に再生(ランダム)

ランダムを選ぶ

- 再生中のリストの中から順不同に再生します。

曲を探す(スキャン)

スキャンを選ぶ

- 再生中のリストの中の全曲を約10秒再生します。

フォルダを切り換える

 / を選ぶ

- 選んだフォルダの先頭の曲から再生を開始します。
- 選曲モードで **全曲** / **フォルダ** を選んで選曲した場合のみ

アルバムを切り換える

 / を選ぶ

- 選んだアルバムの先頭の曲から再生を開始します。
- 選曲モードで **アルバム** / **アーティスト** を選んだ場合のみ

早送り・早戻しする

 を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

曲を頭出しする

 を押す

画像/動画再生に切り換える

1 モード切換を選ぶ

2 画像ファイル/動画ファイルを選ぶ

表示内容を切り換える

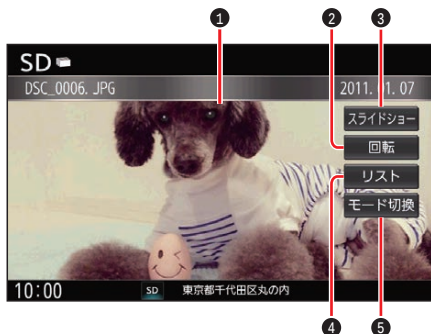
- : 再生中の曲の情報を表示
- : フォルダのリストを表示
 - 選んだフォルダの1曲目から再生します。
 - 選曲モードで **全曲** / **フォルダ** を選んで選曲した場合のみ
- : アルバムリストを表示
 - 選曲モードで **アルバム** / **アーティスト** を選んで選曲した場合のみ
- : トラックリストを表示
 - 曲を選ぶと、再生します。

静止画を再生する

準備

- 画像が保存されたSDメモリーカードを本機に挿入するか(P.58)、画像が保存されたUSBメモリーを本機に接続(P.59)してください。
- オーディオメニュー(P.42)から **SD / USB** を選んでください。
- 音楽/動画が再生された場合は、**モード切替** を選び、**画像ファイル** を選んでください。

画像操作画面(例:SD)



- ① 全画面表示
- ② 画像の回転
- ③ スライドショー
- ④ リストの表示
- ⑤ 音楽/動画再生の切り換え

全画面で表示する

画像を全画面で表示します。

画像操作画面をタッチする

- 全画面で表示します。
- 再度画面をタッチすると、画像操作画面が表示されます。
- 画像操作画面で約10秒間何も操作しないと、全画面表示になります。

画像を切り換える

次/前の画像に切り換えます。

全画面表示中に、左右にフリックする

- 次/前の画像に切り換わります。
- **◀▶** を押しても切り換わります。

音楽/動画再生に切り換える

1 **モード切替** を選ぶ

2 **音楽ファイル / 動画ファイル** を選ぶ

スライドショー

画像をスライドショーで再生します。

スライドショー を選ぶ

■ スライドショーを停止するには

スライドショーの画面をタッチする



- **再生間隔** : 再生間隔を設定
3秒[お買い上げ時の設定]/10秒/30秒/1分
- **開始** : スライドショーを開始
- **終了** : スライドショーを終了

画像を回転させる

回転 を選ぶ

- 画像を右方向に90度回転します。

リストから選ぶ

1 **リスト** を選ぶ

2 **フォルダ** を選ぶ

- サムネイル画面が表示されます。

3 **表示させたい画像** を選ぶ

動画を再生する

準備

- 動画が保存されたSDメモリーカードを本機に挿入するか(P.58)、動画が保存されたUSBメモリーを本機に接続(P.59)してください。
- オーディオメニュー(P.42)から **SD / USB** を選んでください。
- 音楽/画像が再生された場合は、**モード切換** を選び、**動画ファイル** を選んでください。

動画再生中に画面にタッチする

動画操作画面(例: SD)



- 1 全画面表示
- 2 音楽/画像再生の切り換え
- 3 再生リストの表示
- 4 再生/一時停止

全画面で表示する

動画を全画面で表示します。

動画操作画面をタッチする

- 全画面で表示します。
- 再度画面をタッチすると、動画操作画面が表示されます。
- 動画操作画面で約15秒間何も操作しないと、全画面表示になります。

一時停止する

⏸を選ぶ

- 再度選ぶと、再生を再開します。

再生リストから選ぶ

1 再生リストを選ぶ

2 リストからファイルを選ぶ

- 選んだ動画を再生します。

再生中のフォルダ以外から選ぶには

1 再生リストを選ぶ

2 リスト変更を選ぶ

3 選択する方法を選ぶ

- **全ファイル**: 全フォルダの全ファイルから選ぶ
- **フォルダ**: 選んだフォルダから選ぶ

4 リストからフォルダを選ぶ(「フォルダ」の場合のみ)

5 リストからファイルを選ぶ

- 選んだ動画を再生します。
- **再生中画面**: 動画再生画面に戻る

音楽/画像再生に切り換える

1 モード切換を選ぶ

2 音楽ファイル / 画像ファイルを選ぶ

早送り・早戻しする

⏮ ⏭を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

動画を頭出しする

⏮ ⏭を押す

iPodを再生する

本機で接続確認済みのiPod(2020年6月現在)

iPhone SE 第2世代, iPhone 11 Pro Max, iPhone 11 Pro, iPhone 11, iPhone Xs Max, iPhone Xs, iPhone XR, iPhone X, iPhone 8, iPhone 8 Plus, iPhone 7, iPhone 7 Plus, iPhone SE 第1世代, iPhone 6s, iPhone 6s Plus, iPhone 6, iPhone 6 Plus, iPhone 5s, iPhone 5c, iPhone 5, iPod touch 第7世代, iPod touch 第6世代, iPod touch 第5世代, iPod nano 第7世代
最新の適合機種および接続情報については、下記サイトをご覧ください。
<https://panasonic.jp/navi/>

※本書では特にことわりのない限り、上記のiPod/iPhoneを「iPod」と表記しています。

お願い

- iPodは、電源を入れたうえで本機と接続してください。
- iPodのリモコンやヘッドホンなどは、接続しないでください。正しく動作しない場合があります。
- オーディオがiPodのときに、iPodの取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- iPodの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- ACCをOFFにしたあとは、必ずiPodを取り外してください。iPodの電源が切れず、iPodの電池を消耗することがあります。
- iPodが正しく動作しないときは、本機からiPodを取り外してリセットし、再度接続してください。
- iPodに楽曲を追加する操作を行う場合は、iPodを本機から取り外してください。
- iPodの説明書もよくお読みください。

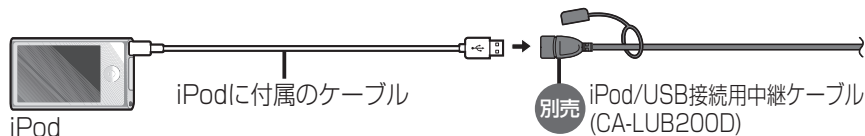
お知らせ

- iPodとUSBメモリーは、同時には接続できません。
- iPodの動作状態によっては、充電に時間がかかる、または充電されない場合があります。
- 使用する機器やケーブル、またはその組み合わせによって、正しく動作しない場合があります。

- 延長ケーブルを使用しないでください。音が悪くなる(音飛びする)原因となります。
- iPodの動作やバージョンアップされるiPod、ソフトへの対応は、保証いたしかねます。
- 本機と接続してiPodを使用中に、iPodのデータが消失した場合は、その補償はいたしかねます。
- iPodは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPodまたはiPhoneをケーブル接続すると、そちらの接続が優先されるため、iPhoneでNaviCon[®]、CarAV remoteを利用することはできません。
- ケーブルで接続するiPhoneをBLUETOOTH Audio機器としても登録している場合は、iPhoneを操作して音声出力先を「Dockコネクタ」に設定してください。機種やOSのバージョンによっては、音声出力先の設定を切り換えられない場合があります。
- iPodビデオ再生には対応していません。

準備

- iPodを本機に接続してください。
必ず別売のiPod/USB接続用中継ケーブル(CA-LUB200D)とiPodに付属のケーブルで接続してください。他のケーブルを使用すると、正しく動作しない場合があります。



iPod再生画面(トラックリスト表示時)



- ① アルバムアートワーク
- ② オーディオチューン
- ③ 再生/一時停止
- ④ 選曲モード
- ⑤ 再生モード
- ⑥ ジャンル・アーティスト・アルバムリストの表示
- ⑦ 表示内容の切り換え

再生する

オーディオメニュー(P.42)から **iPod** を選んでください。

表示内容を切り換える

表示内容を切り換えます。

- 📀: **曲のリストを表示**
 - 曲を選ぶと、再生します。
 - 表示されるリストは、選曲方法によって異なります。
- 🎧: **再生中の曲の情報を表示**
 - トラック・アーティスト・アルバム・ジャンル名を表示します。

一時停止する

⏸を選ぶ

- 再度選ぶと、再生を開始します。

再生モード

リピート/シャッフル再生を切り換えます。

1 **再生モード**を選ぶ2 **再生モード**を切り換える

- 選択した再生モードのインジケータが点灯します。

繰り返し再生(リピート)

🔁を選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。
- 再度選ぶと、通常再生になります。

順不同に再生(シャッフル)

🔀を選ぶ

- 選ぶごとに下記のように切り換わります。
シャッフルトラック→シャッフルアルバム→通常再生
- シャッフルトラックのリスト内容は、選曲方法によって異なります。

早送り・早戻しする

⏮ **⏭**を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

曲を頭出しする

⏮ **⏭**を押す